

議事録

令和 6年 3月 14日 時間：14：00～ 15： 00 場所：事務室 2		園長	介護	事務	担当長
会議名	第 6 回運営推進会議	司会	樋口	書記	樋口
出席者	横須賀愛光園園長 深澤庸一 武山地区社会福祉協議会副会長 米山豊平 聖隷訪問看護ステーション横須賀 久保田南美 市町村代表 西第二地域包括支援センター梶原由佳 管理者 樋口範子				
欠席者	家族代表				
議 題	自己評価 外部評価について 報告事項 評価 感想 その他				
次回検討課題 (次回 R6 年 5 月日程が決まり次第連絡)					
検討内容及び決定事項					
自己評価 外部評価	全体的に個々の利用者に合わせて、細かな要望を伺いながら情報共有してサービス提供できています。新規の急な利用者対応もできているが、混乱もあった。近隣の方との関係性が薄いため、インフォーマルの利用が難しく、余り利用できていない。 WEB の研修となり、外部の研修に参加できていない 利用者様から要望を伺えない場合、家族の意向になりがち。 金銭管理の件で、後継人制度について説明し、地域包括支援センターに繋げた。 地域交流参加 武山地区社協 70 周年記念式典, 福祉バザール参加 コロナ禍で幼稚園児との触れ合いは出来なかったが、お手紙をいただいた。 主治医との連携は管理者や看護師が報連相出来ている。 身体拘束 虐待は、行っていない。研修を実施している リスクマネジメントに関して、全員が話し合いの機会を持っている。				
報告事項	急な新規受け入れる際に、申し送り等に課題がある。 インフォーマルサービスを利用できていない 外部研修に参加できていない 利用者の要望等を利用者様の状況を考慮して行っていない コロナ禍が続いているが、少しずつ戻していく必要がある。 往診医等の連携は取れている。				

